Ⅰ　調査の概要

Ⅰ－１　調査の概要

１　調査の目的

市政や市民生活に関する市民意識等について，市民を対象にアンケート調査を実施し，旭川市の市政運営やまちづくりの基礎的な資料にするとともに，「第８次旭川市総合計画」の進捗状況を計る指標として活用する。

２　調査項目

次の１３項目，４７問について調査した。

（１）回答者のプロフィール　(7問)
（２）旭川市に暮らしていて日ごろ感じること　(6問)
（３）これまでの暮らしに対する評価と今後の重要度　(1問)
（４）地域における活動について　(4問)
（５）文化・芸術活動と生涯学習について　(4問)
（６）健康と暮らしの安心について　(6問)
（７）子どもたちの健やかな成長について　(4問)
（８）ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について　(2問)
（９）環境に対する意識や取組について　(2問)
（１０）災害時や緊急時の備えについて　(2問)
（１１）旭川市役所の印象と市政情報の提供について　(6問)
（１２）パートナーシップ制度について　(2問)
（１３）まちづくりについての自由意見　(1問)

３　調査方法

（１）調査対象地域　　旭川市全域
（２）調 査 対 象 者　　旭川市民のうち１８歳以上の男女３，０００人
（３）抽 出 方 法　　住民基本台帳から地域別，性別，年齢層別人口比率を考慮し無作為に抽出
（４）調 査 方 法　　調査票の郵送によるアンケート方式（Ｗｅｂ回答併用）
（５）調 査 期 間　　令和５年５月１２日～６月２日

４　回収結果

（１）発　送　数　　３，０００人
（２）回　収　数　　１，５２４人
（３）回　収　率　　５０．８％（＝回収数÷発送数）

５　調査結果の表し方

（１）調査結果の数値は回答率（％）で示している。回答率の母数は，その質問項目に該当する回答者の数であり，その数はＮで示している。
（２）回答者は特に明記しない限り，原則として各設問の無回答を含む回答者総数（副設問では該当する回答者数）に対する百分率（％）で表している。
（３）百分率は小数第２位を四捨五入し，小数第１位まで表示しているため，回答率の合計が１００．０％にならない場合がある。
（４）選択肢の中から複数選べる設問では，回答率の合計が１００．０％を超える場合がある。
（５）本文中では百分率を表示する場合，小数第１位まで表示するが，数値を比較する場合は，「・・・ポイント高く（低く）なっている」などと表現している。
（６）本文中では，回答項目の分類を次のとおり定義した。
・「良い方」＝「よい」＋「まあよい」
・「悪い方」＝「少し悪い」＋「悪い」
※「良い方」は「よい」および「まあよい」の割合の小数第２位を四捨五入した値の合計値，「悪い方」は「少し悪い」および「悪い」の割合の小数第２位を四捨五入した値の合計値を表している。
（７）性別や年齢層別などの調査結果は，それぞれ無回答があるので，回答数の合計は全体と一致しない場合がある。
（８）経年変化の比較を行うために，令和３年度旭川市民アンケート調査の結果を引用している。